



# 新聞 新開まさひこ通信

## あけぼの曙

発行責任者  
福岡県議会議員  
新開昌彦  
福岡市早良区曙 2-1-35

Vol.31 平成 17 年 11 月 18 日発行

## 障害者の資格取得のために相談窓口設置

障害者が、社会の中で自立した生活を送れるようにするためにはどうすればよいのでしょうか。

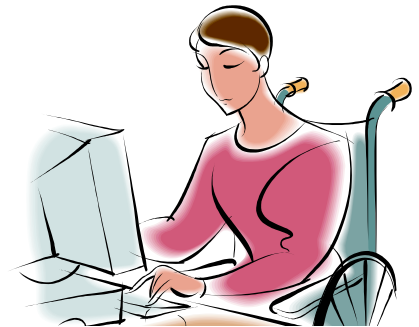
障害者の人数は毎年増加、県内 22 万人といわれています。しかし、常雇用されている障害者は 4% 以下であり、授産施設での工賃は、月 2 万円あれば良い方です。

障害者には、一人ひとりに光を当てて対応すべき。定着率の向上。提案し実施されている、障害者を雇用した会社を入札制度の中で優遇する制度の啓発状況。資格取得に対する相談窓口の設置について質問しました。

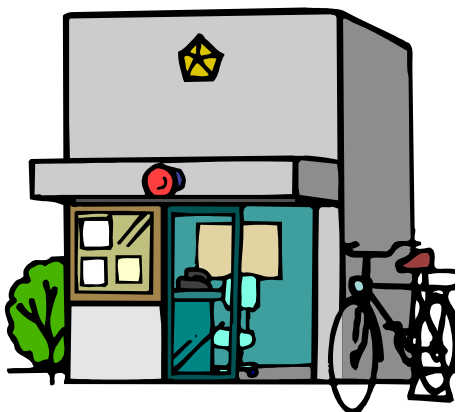
知事は、定着調査は、ハローワーク、就労支援機関、各種相談機関と連携し実態把握する。障害者からの相談にきめ細かく対応し事業主に定着の啓発を図る。優遇制度適用事業社は着実に増加し 407 社が障害者を雇用。資格取得の相談窓口を保健福祉環境事務所に置くと答弁。

## 議会報告

私は、9 月議会で、一般質問を行いました。「障害者の自立と雇用」「公民館と警察の連携」について質問しました。



## 地域の安全情報を発信



福岡市は、公民館を 144 館設置。年間 476 万人が利用。非常時には連絡網が構築されている。まさに地域の拠点。

警察白書は、交番勤務の警察官の 94.9% が地域の安全は警察だけでは確保できないとし、国も、住民、ボランティア団体、地方公共団体、学校、警察等の連携が必要と指摘。

交番は、地域との会合だけではなく、日常的に地域の拠点である公民館と連携をとり、リアルタイムの情報交換ができるようになれば、地域の防犯意識を高め犯罪抑制に繋がると提案しました。

警察本部長は、公民館等への積極的な立ち寄りや各種情報交換のほか、犯罪発生時の交番速報を積極的かつタイムリーに活用し、犯罪や事故、災害等の被害に遭わないための生きた地域安全情報の発信に努めると答弁。

県では、地震をはじめ、災害情報や地域の安全情報をメールで配信しています。登録は無料です。下記のアドレスから登録できます。

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>



新開昌彦のホームページ <http://www.shinkaimasahiko.com>

# アスベスト対策に汗



アスベスト対策の説明を受ける(JR九州北九州工場)



アスベスト対策を知事に要望する

8月5日、アスベスト問題の実態を探るため、私たち公明党福岡県議団は、アスベスト加工工場「(株)アサヒ」(福岡市)とJR九州小倉工場(北九州市)を訪問し、アスベストの飛散防止対策・廃棄対策などを調査しました。

(株)アサヒ、JR九州小倉工場の両社ともアスベストの飛散を防ぐための細心の注意を払っていました。特にJR九州小倉工場日高淳一工場長は、「2010年度までに石綿使用の全車両を廃車する」と語っておられました。

私たちは、その場でアスベストの問題点をまとめ麻生知事に、9項目の要望をしました。

なかでも総合相談窓口「アスベスト110番」の設置について、麻生知事は「アスベスト対策は、対処の仕方が多岐にわたっているため、分かりにくい。総合的な相談窓口を設けることは県民サービスの上からも最も大切なことだ。」と同意し、直ちに実施するよう執行部に指示しました。

## 祭り



9月24日  
有田校区の「灯明まつり」は、2万個の灯明を用意。私も準備を手伝わせてもらいました。  
皆さん大成功おめでとう。



10月2日  
西新、高取、藤崎商店街の三大祭りが盛大に開催されました。  
私もパレードに参加しました。

## 第60回岡山国体



10月22日  
第60回国民体育大会が、岡山県で開催。  
私も県スポーツ議員連盟の一員として選手団と一緒に入場行進に参加しました。